

Comture Microsoft365 利用可能サービス ご紹介資料



2021年8月24日
コムチュア株式会社

メール利用、予定表 Exchange Online

● ご利用サービス内容

- Exchange Onlineの下記オブジェクトがご利用いただけます。

● イメージ



ユーザーメールボックス

- メール
- 予定表
- 連絡先
- タスク

グループ

- メールが有効なセキュリティグループ

連絡先

- メール連絡先

リソースメールボックス

- 会議室
- 備品

共有メールボックス

- メール
- 予定表
- 連絡先
- タスク

●ご利用サービス内容

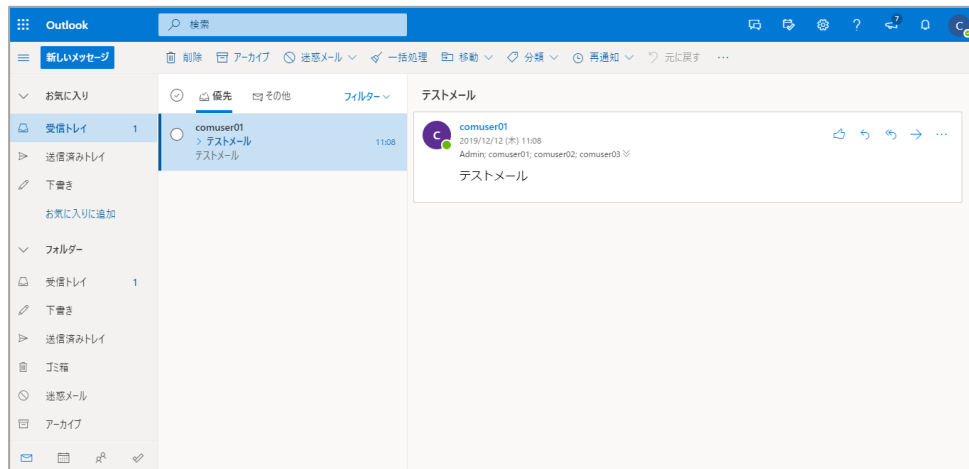
- 各アカウントはそれぞれユーザーメールボックスを利用できます。
- ユーザーは、現在ご利用のメールドメインを利用することができます。
- メールボックスには以下の機能が割り当てられます。
 - メール：メールの送受信を管理する
 - 予定表：時間単位でのスケジュール管理。他ユーザーと共有することもできます
 - 連絡先：個人で管理できる連絡先
 - タスク：予定表と連動したタスク管理

●イメージ



メール

- メールを送信/受信、管理が行える機能です。



主な機能

- 受信メール閲覧
- メールの送信
- 過去の送受信メールの管理 (アーカイブ含む)
- メール送受信に対してのルール設定 (仕訳ルール)
- 自動応答

予定表

- スケジュールの管理が可能な機能です



主な機能

- 予定の登録
- 他ユーザーへ会議出席依頼
- 許可されたユーザーの予定/空き時間の閲覧

連絡先

- 各ユーザーが連絡先(個人アドレス帳)を個別に管理することができます。
- 組織内のユーザーが登録されたグローバルアドレス帳もご利用いただけます。

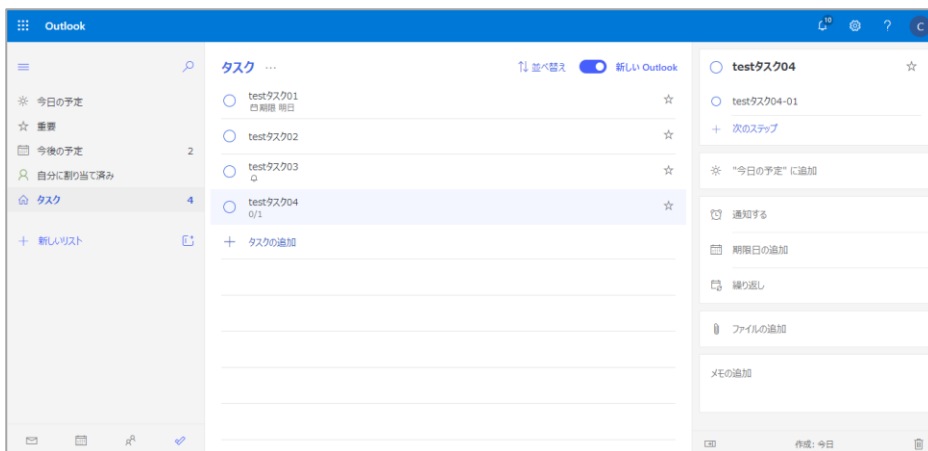


主な機能

- 連絡先 (個人アドレス帳) の作成/削除
- 連絡先 (グローバルアドレス帳) の閲覧

タスク

- タスクの登録/管理ができる機能です。



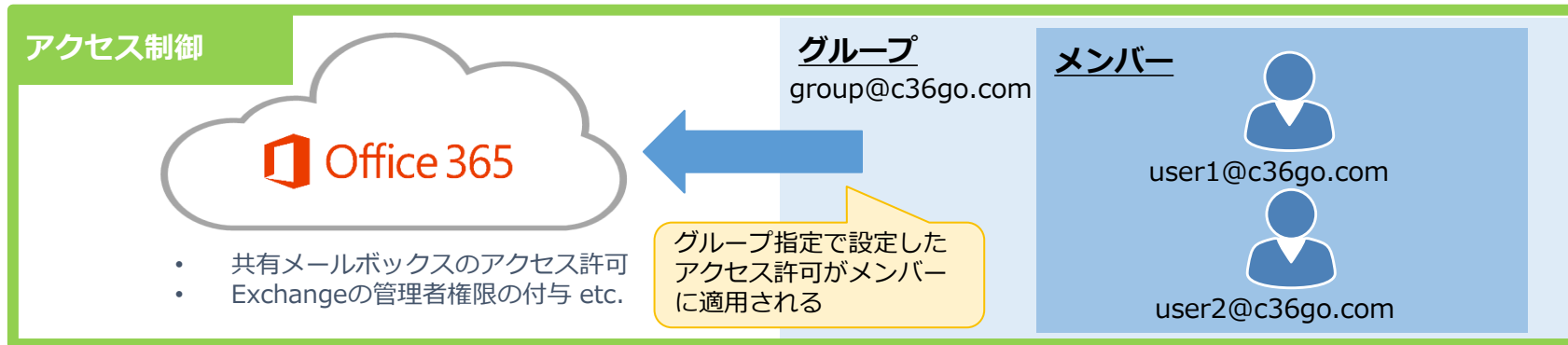
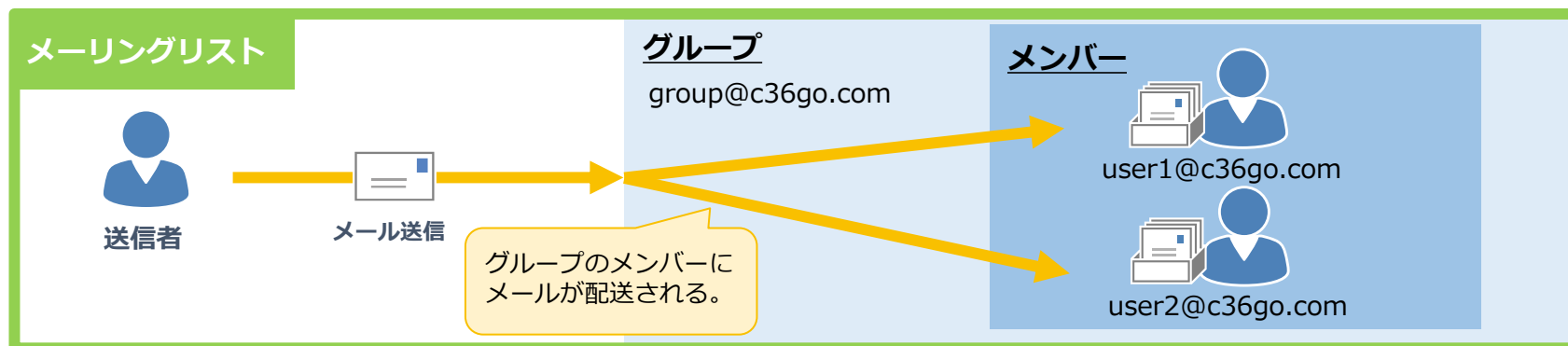
主な機能

- タスクの作成/削除
- 期限日の指定
- 指定した日時に通知を設定
- 各タスクにファイルを添付

●ご利用サービス内容

- 複数のユーザーをメンバーとして登録することで、そのグループアドレス宛に送信されたメールがメンバーへ配送されます。
- 送信者をグループアドレスとしてメールを送信できる「代理送信」が可能です。
- グループを対象とした各サービスのアクセス権設定が可能です。
- グループ所有者はグループメンバーの編集が可能です。

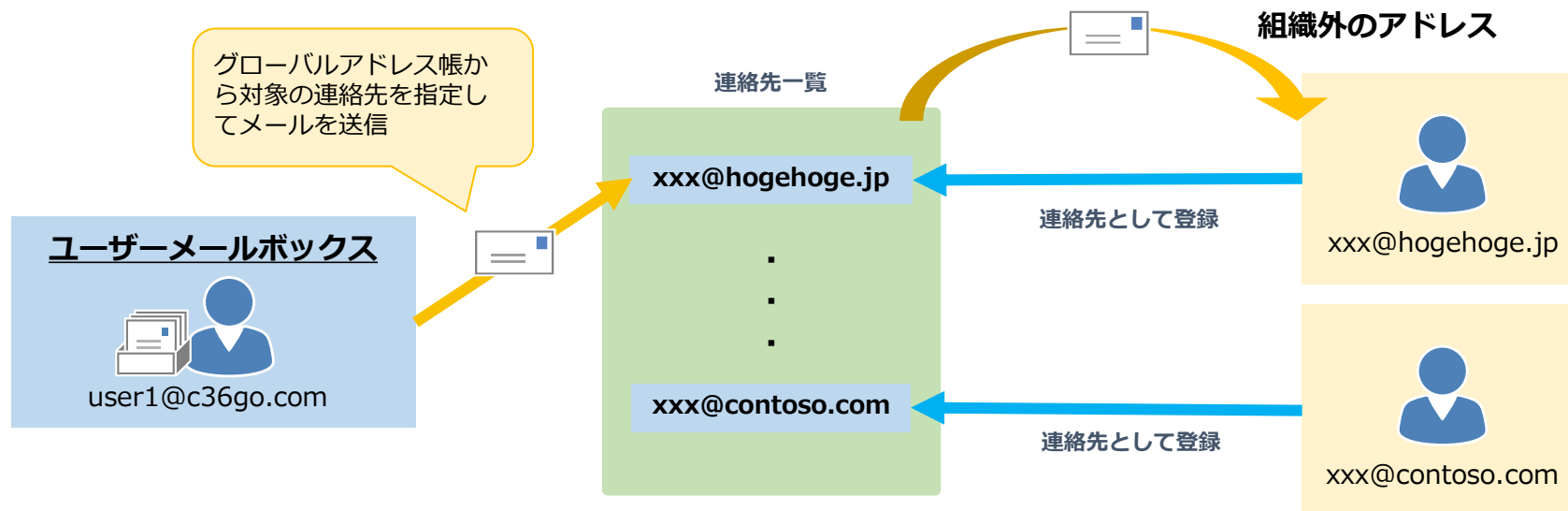
●イメージ



●ご利用サービス内容

- 組織外のユーザーの情報を登録することができます。
- 登録された連絡先はグローバルアドレス帳に表示されます。
- 組織外のアドレスへのメールの自動転送を行う場合、事前に連絡先の登録が必要です。この場合、連絡先のグローバルアドレス帳への表示は非表示にすることも可能です。

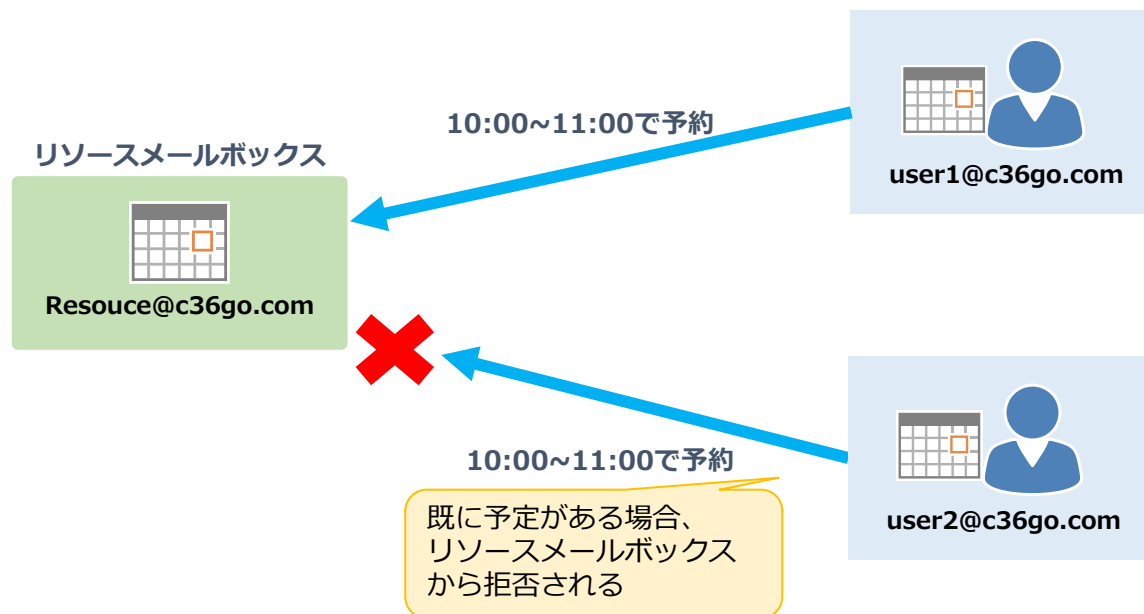
●イメージ



● ご利用サービス内容

- 社内の会議室や備品をメールボックスの予定表機能で管理することができます。
- ユーザーは会議室および備品の空き時間状況を確認することができます。
- リソースメールボックスとして管理することで使用時間の重複を回避できます。
- リソースメールボックスには以下の種類があり、使い分けることが可能です。
 - 会議室メールボックス
 - 備品メールボックス

● イメージ



Exchange Online の制限

利用ライセンスによって、各オブジェクトの制限が異なります。

※「連絡先」はすべての項目に該当しないため、除外しております

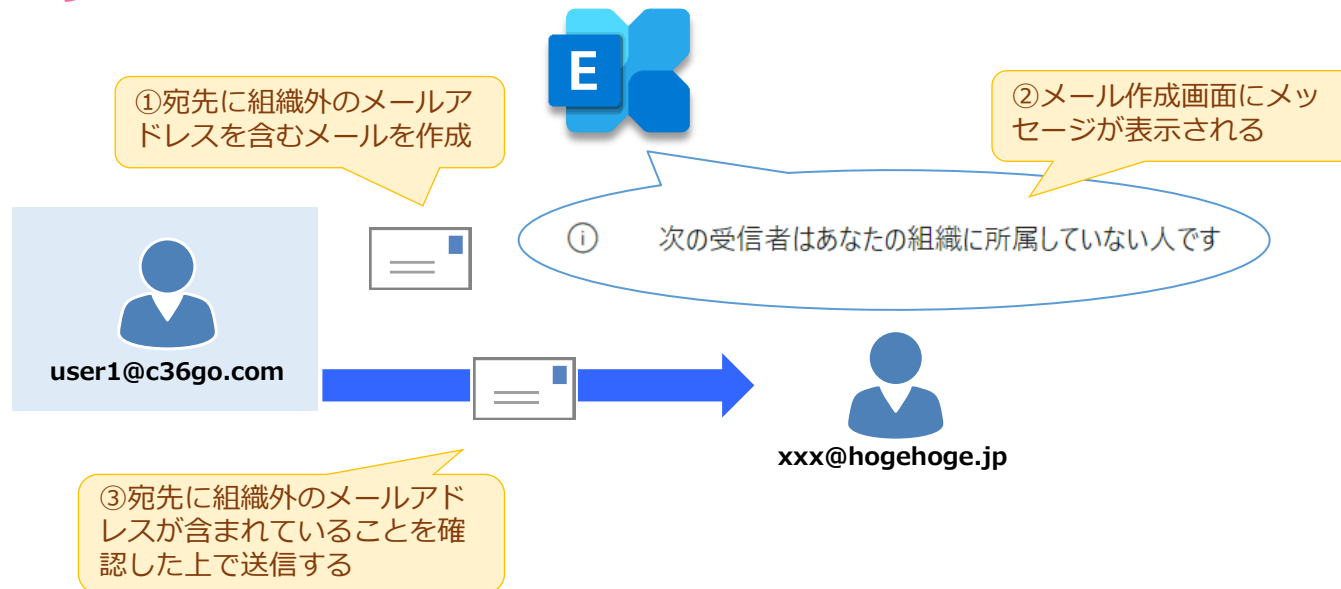
※記載値はすべてExchange Onlineの既定値となります

	Microsoft 365 Business Standard	Office 365 Enterprise E1	Office 365 Enterprise E3	備考
ユーザーメールボックス	50GB	50GB	100GB	
アーカイブメールボックス	50GB	50GB	無制限	
共有メールボックス	50GB	50GB	50GB	ライセンス不要
リソースメールボックス	50GB	50GB	50GB	ライセンス不要
グループメールボックス	50GB	50GB	50GB	ライセンス不要
送受信制限サイズ ①警告 ②受信禁止 ③送受信禁止	①49GB ②49.5GB ③50GB	①49GB ②49.5GB ③50GB	①98GB ②99GB ③100GB	
最大送受信サイズ ①受信 ②送信	①36MB ②35MB	①36MB ②35MB	①36MB ②35MB	グループメールボックスは送受信サイズ共に無制限
[回復可能なアイテム]フォルダーの制限許容サイズ	30GB	30GB	30GB	
メールボックスから完全に削除されたアイテムの保持期間	14日間	14日間	14日間	

● ご利用サービス内容

- メールヒント機能によって、メール作成時に条件に応じた固定のメッセージを表示することができます。メールの誤送信防止対策の1つとなります。
- メールヒントが表示される条件例
 - 宛先に組織外のアドレスが含まれる場合
 - 宛先数が25人以上の場合
 - 添付ファイルがサイズ上限を超過した場合

● イメージ



● ご利用サービス内容

- Outlook on the web(web版Outlook)では、ウイルスメール対策として添付ファイルの実行制限が適用されます。
- 受信したメールに書きの拡張子のファイルが添付されていた場合は、Outlook on the web上ではダウンロードおよび実行ができません。(zipファイル内に対象の拡張子が含まれる場合は、ダウンロード可能です。)

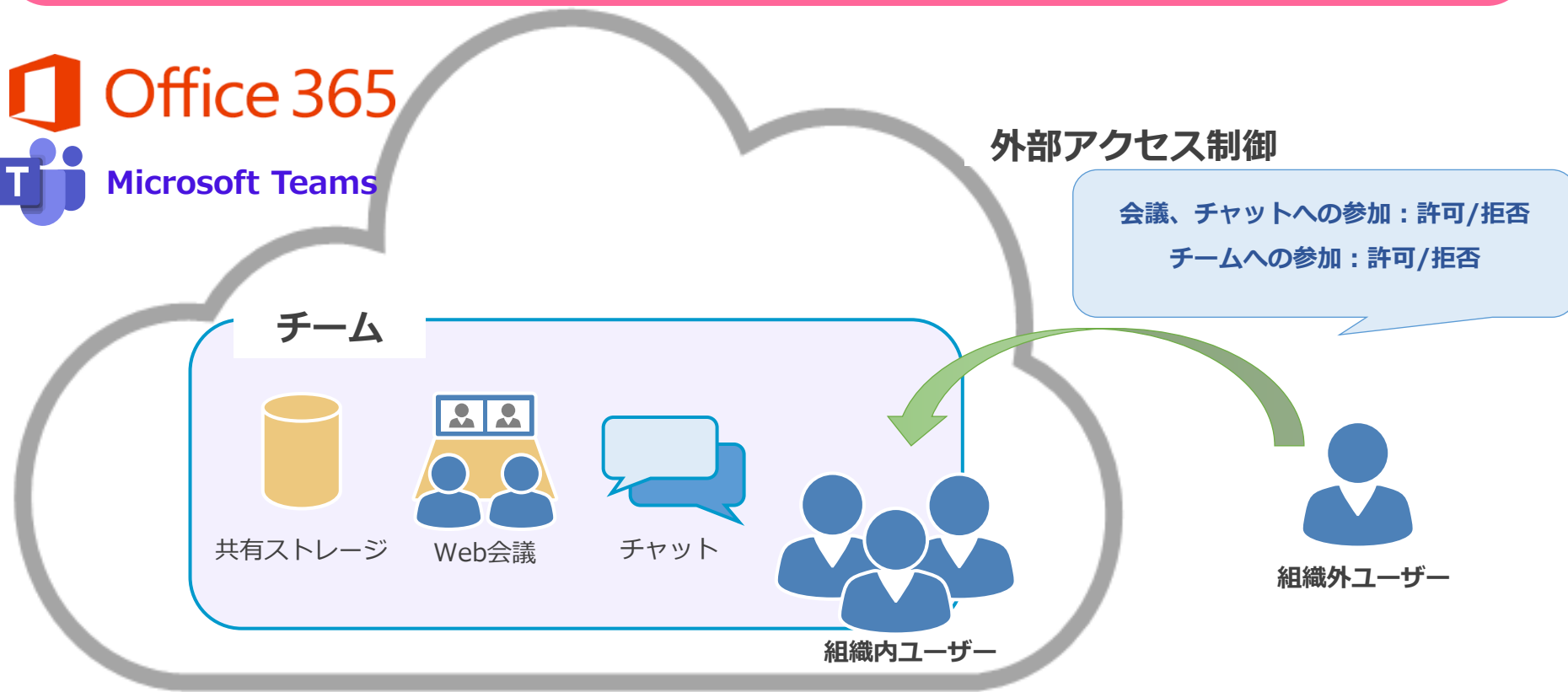
制限される拡張子

.settingcontent-ms .printerexport .appcontent-ms .appref-ms .vsmacros
.website .msh2xml .msh1xml .diagcab .webpnp .ps2xml .ps1xml .mshxml
.gadget .theme .psdm1 .mhtml .cdxml .xbap .vhdx .pyzw .pssc .psd1 .psc2
.psc1 .msh2 .msh1 .jnlp .aspx .xnk .xll .wsh .wsf .wsc .wsb .vsw .vhd .vbs .vbp .vbe .url .udl .tmp .
shs .shb .sct .scr .scf .reg .pyz .pyw .pyo .pyc .pst .ps2 .ps1 .prg .prf .plg .pif .pcd .osd .ops .msu
.mst .msp .msi .msh .msc .mht .mdz
.mdw .mdt .mde .mdb .mda .mcf .maw .mav .mau .mat .mas .mar .maq .mam .mag .maf .mad .lnk .
ksh .jse .jar .its .isp .ins .inf .htc .hta .hpj .hlp .grp .fxp
.exe .der .csh .crt .cpl .com .cnt .cmd .chm .cer .bat .bas .asx .asp .app .adp
.ade .ws .vb .py .pl .js

チャットツール、Web会議 Microsoft Teams

●ご利用サービス内容

- Teamsにより、**Web会議・チャットが利用できます。**
- Teamsの**アクセス制御について、ヒアリングをしセキュリティ性を確保**します。
- チームワークスペースによって**チーム毎にチャット、会議等の実施、ファイル管理ができます。**



●ご利用サービス内容

- チーム内の会話、ファイル、ノートはチームのメンバーだけが見ることができます。
- チャンネルはチーム内の専用セクションで、カテゴリ分類が可能です。メンバーはチャンネル単位で独立した会話が可能です。
- チームメンバーはチーム所有者によって追加、削除が可能です。
- チーム、チャンネルはパブリックとプライベートがあり、使い分けることが可能です。

●イメージ



パブリックチーム/パブリックチャンネル
組織内のアカウントであれば、チームへの参加、チャンネルの閲覧、投稿が可能

チャンネル一覧に
表示されない

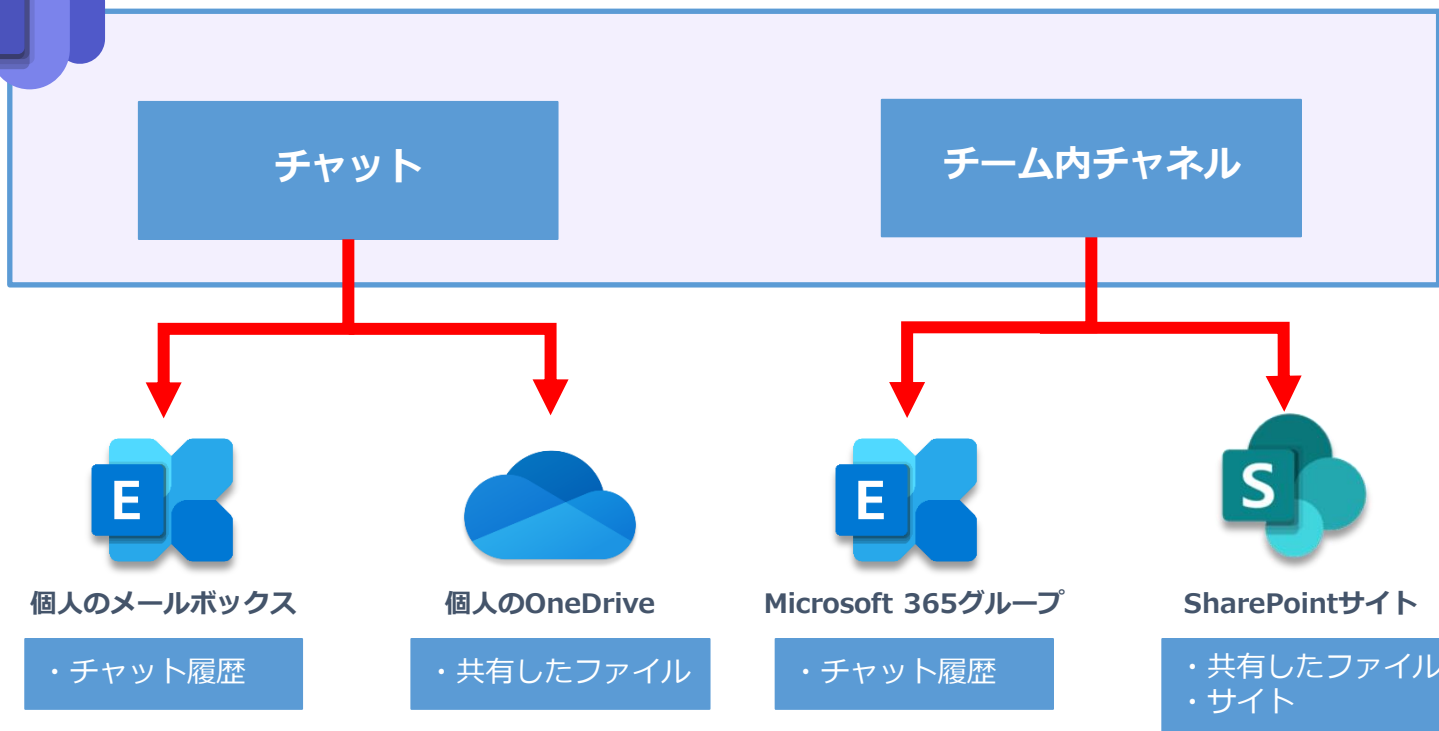
チーム一覧に表
示されない

プライベートチーム/プライベートチャンネル
チーム所有者によってチームおよびチャンネルへメンバー追加されなければ、参加できない。メンバー以外のユーザーからは非表示となる。

● ご利用サービス内容

- Teamsで利用されるコンテンツは機能によって保持領域が異なります。

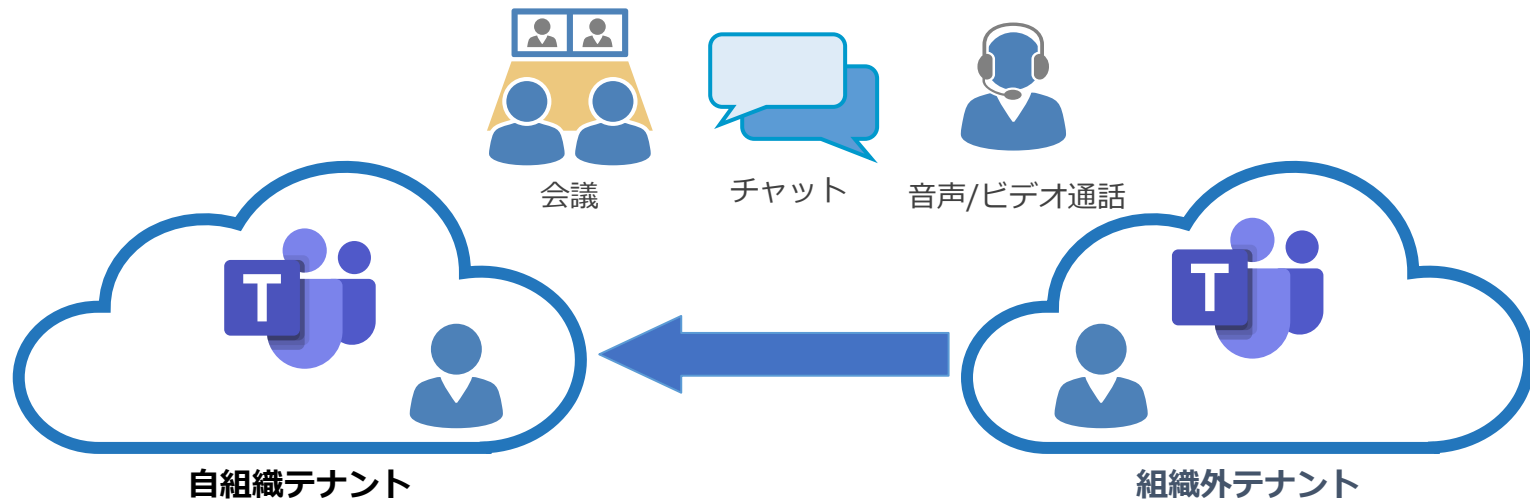
● イメージ



● ご利用サービス内容

- 外部アクセス機能を有効にすることで、組織外テナントのユーザーと以下機能が利用できるようになります。対象の外部ユーザーのアドレスを指定して行います。
 - ▶ チャット
 - ▶ 会議
 - ▶ 音声/ビデオ通話
- 外部アクセスの有効/無効については、お客様の利用形態をヒアリングして設定いたします。

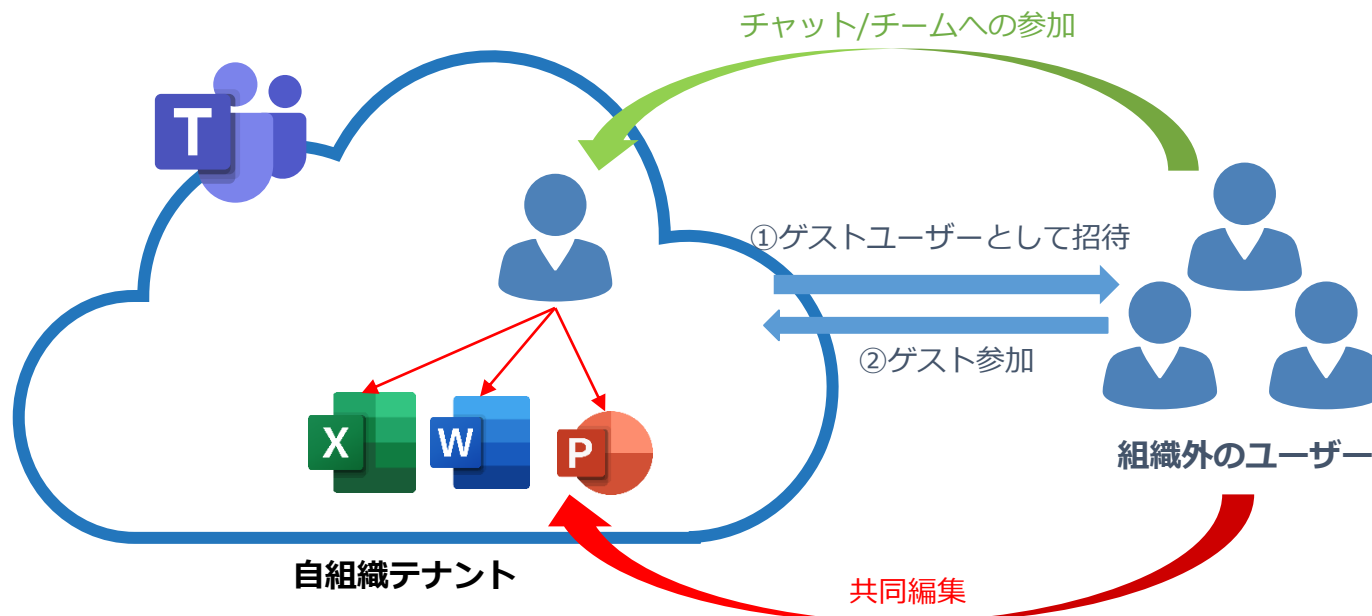
● イメージ



●ご利用サービス内容

- 組織外のユーザーを「ゲスト」として招待することで、自組織テナント内で以下が利用できるようになります。
 - 招待されたチームへの参加
 - プライベート通話の利用
 - 特定のユーザーとのチャット
 - Teams会議への参加
 - 共有されたファイルの参照
- 外部共有を有効にすることでゲストユーザーとのファイルの共同編集が可能となります。

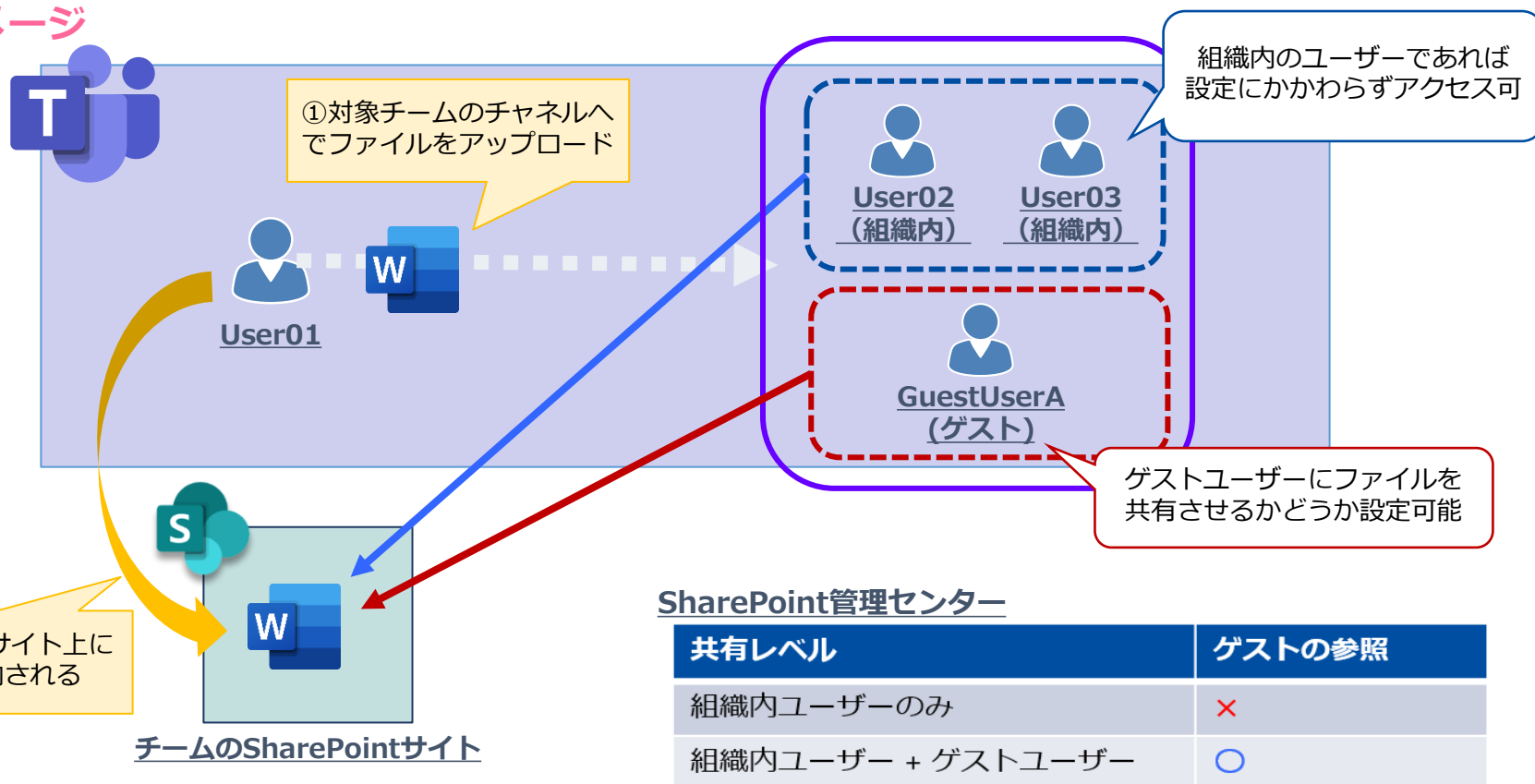
●イメージ



● ご利用サービス内容

- Teamsのチャンネルのアップロードされたファイルは、SharePoint上の領域に格納されます。
- 外部から招待されたゲストユーザーにチャンネル内のファイルへのアクセスを許可する場合は、SharePointの外部共有設定を行う必要があります。

● イメージ

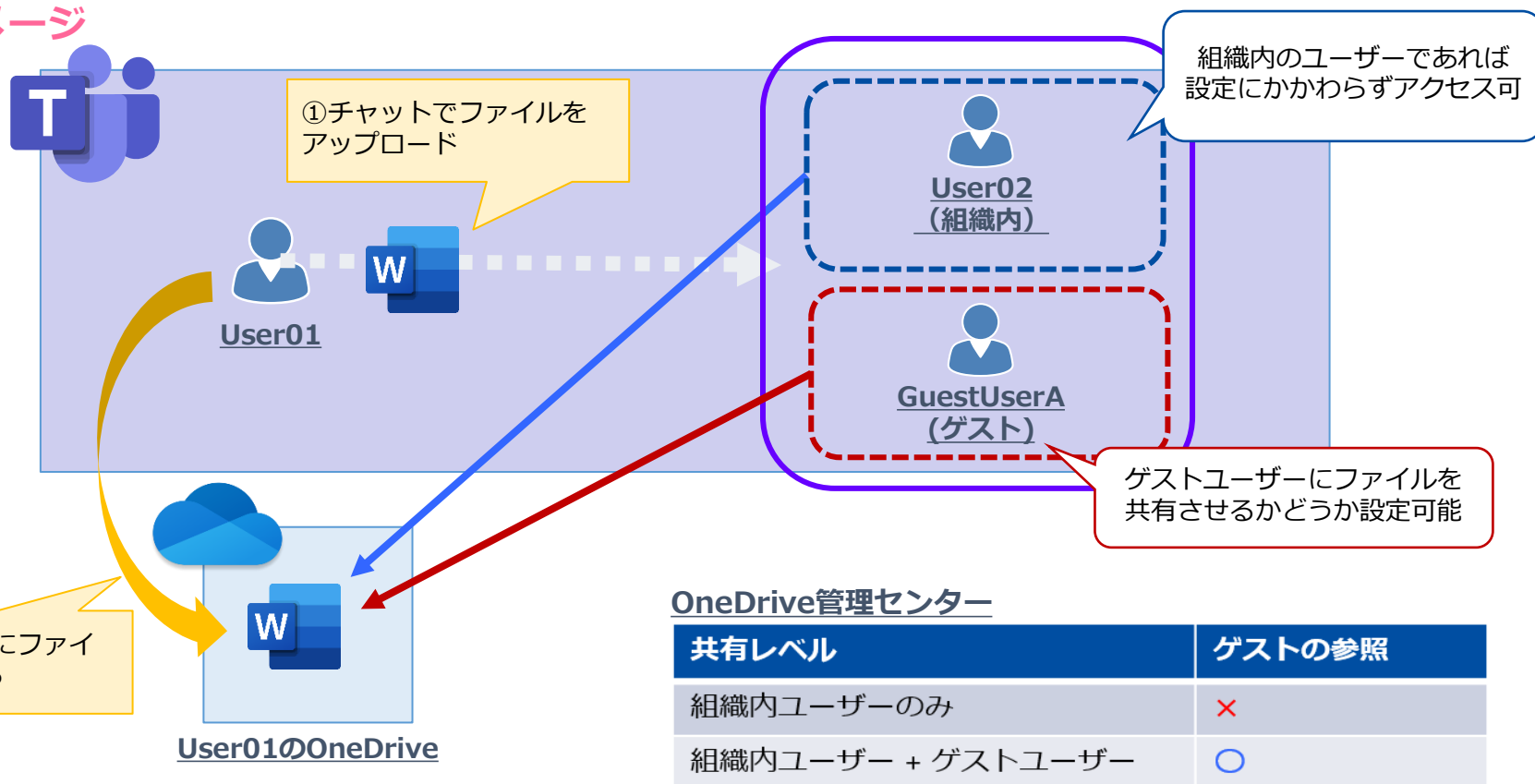


● ご利用サービス内容

- Teamsのチャネルのアップロードされたファイルは、OneDrive上の領域に格納されます。
- 外部から招待されたゲストユーザーにチャット内のファイルへのアクセスを許可する場合は、OneDriveの外部共有設定を行う必要があります。

※OneDriveの共有設定はSharePointの共有設定より制限を緩和することはできません

● イメージ

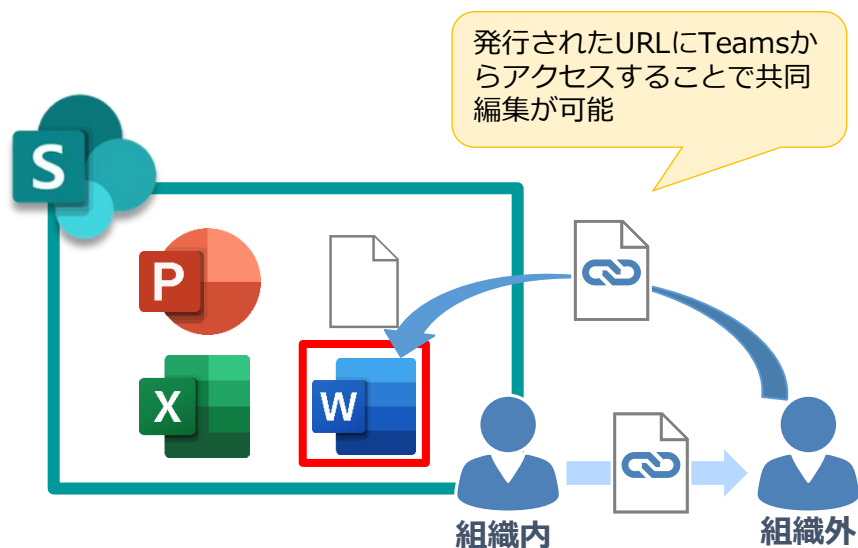


組織用ストレージ SharePoint

●ご利用サービス内容

- SharePointは、Teams上で利用する範囲のみをご提供いたします。
- SharePointの外部共有設定によって、Teamsのチーム内チャネルでのファイル共有時の共有範囲を制御します。

●イメージ



アクセス制御の方法として以下が可能

セキュリティ

- ・リンクURLを知る全てのユーザー
- ・ゲストとしてサインイン/認証された場合
- ・組織内にゲストとして既に登録されている場合
- ・組織内ユーザーのみ（組織外はアクセス不可）

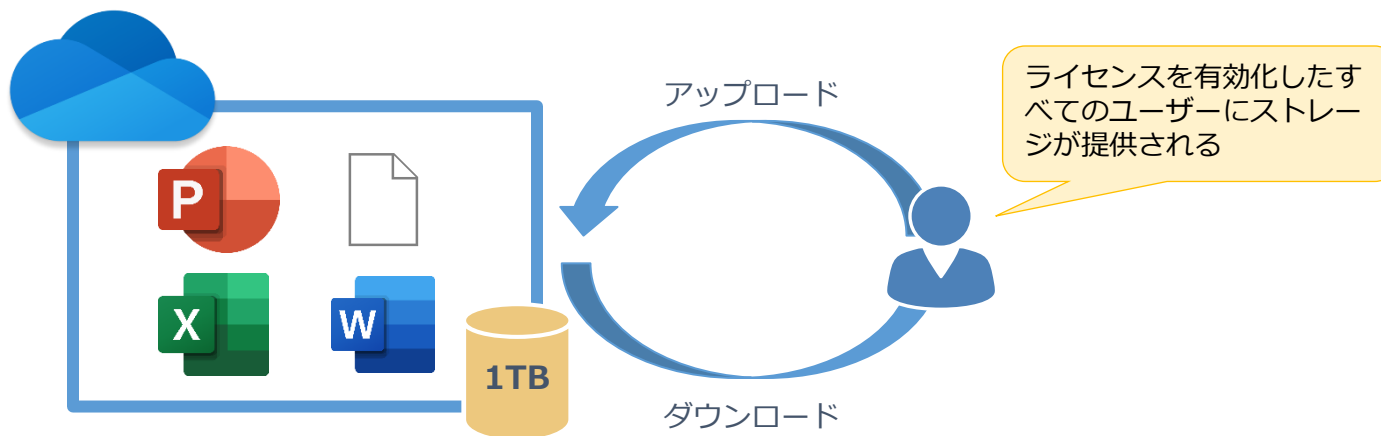


個人用ストレージ、ファイル共有 OneDrive

● ご利用サービス内容

- OneDriveは個人用のファイル保存領域です。1ユーザーに対して1TBの容量がご利用いただけます。

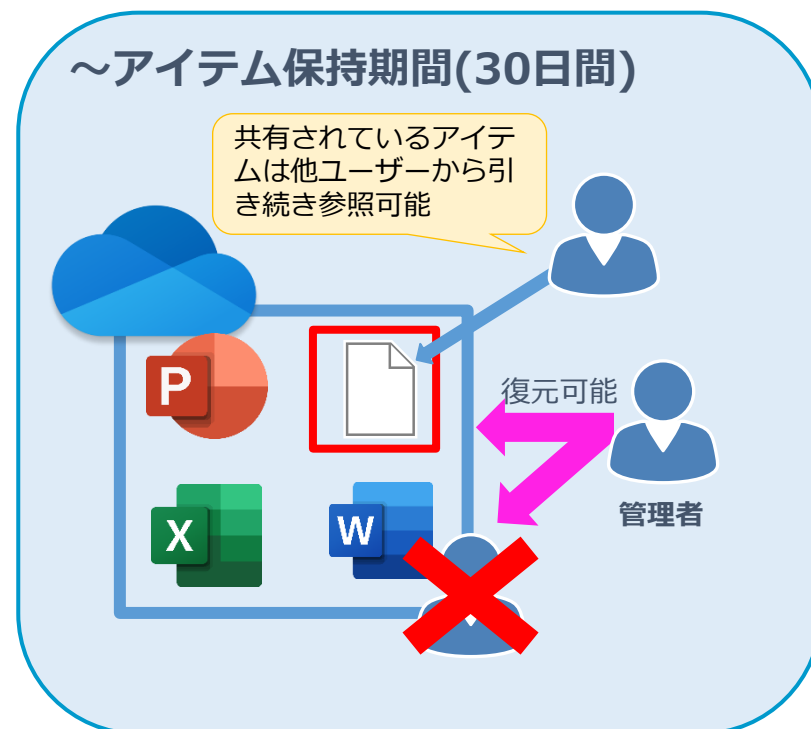
● イメージ



● ご利用サービス内容

- OneDriveでは、ユーザーが削除された場合でも30日間アイテムを保持します。
- ユーザー削除後30日間であれば、管理者によってアイテムを復元することが可能です。

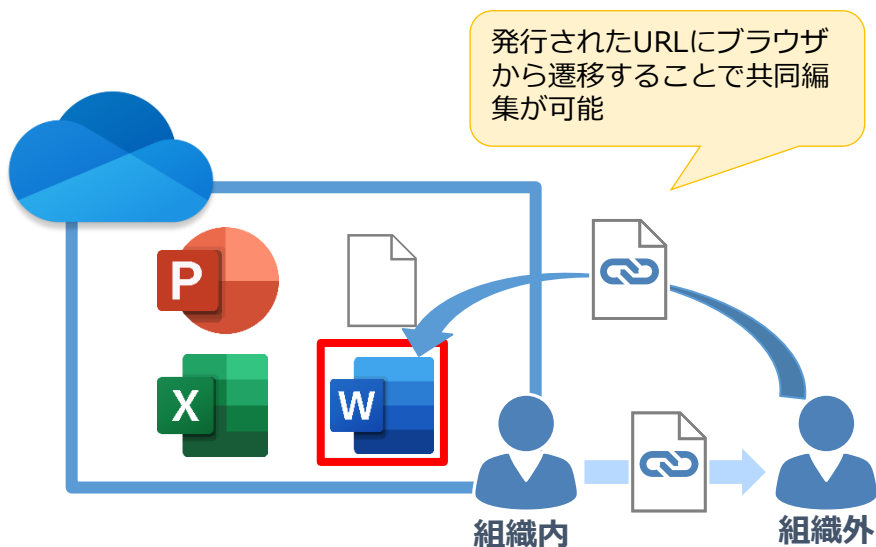
● イメージ



● ご利用サービス内容

- OneDrive上にアップロードされたアイテムは、リンクURLを発行することで組織外ユーザーへファイル共有が可能となります。
- 外部共有は、テナント単位でアクセス範囲を設定し、制御することが可能です。
※OneDriveの共有設定はSharePointの共有設定より制限を緩和することはできません

● イメージ



アクセス制御の方法として以下が可能

セキュリティ

- ・ リンクURLを知る全てのユーザー
- ・ ゲストとしてサインイン/認証された場合
- ・ 組織内にゲストとして既に登録されている場合
- ・ 組織内ユーザーのみ（組織外はアクセス不可）



弱

強

運用、保守サポート

●ご利用サービス内容

- ご提供させていただきます**運用ツールにより、Microsoft365へのユーザー作成、設定、削除**ができます。
- Microsoft365運用に必要な管理者操作および、運用ツールの使用方法について記載した**管理者マニュアルを提供いたします。**
- **オプションにて、ユーザーマニュアルを提供いたします。**

●イメージ



当社保守サービスをご紹介させていただきます。

貴社

Microsoft365 QA窓口運用者

ちょっとSharePointのサイトを修正したいけどやり方が。。

こんなことが出来たらいいけど実現できるのかな??



コムチュア



- Microsoft365に関するQA対応
 - 課題解決/システム設定支援
 - 製品サポートへの代理問い合わせ
 - その他Microsoft365に関するご相談
- ※ QA時間：原則当社営業日 9:30-17:00
※ リモートサポート

サービス内容

- Microsoft365サービス利用支援
- Microsoft365の問題発生時のQ A 対応
- 当社が導入したMicrosoft365環境に関わるQ A 対応
- 製品サポート（Microsoft）への代理問合せ
- その他Microsoft365に関するご相談

サービス対応例

- ✓ Exchangeのトランスポートルールを変更したいのだがどうすればいい？
- ✓ 監査が入って古いメールを提供しなければならなくなった。どうすればいい？
- ✓ Teamsの使い方や運用について相談に乗ってほしい。
- ✓ アカウント情報がMicrosoft365上に反映されていない。
- ✓ SharePoint・OneDrive などの対応も可能
- • • etc

サポート 対象製品

※今後さらにアプリが増えていくことが考えられますので、ご相談ください。

Officeアプリ系



Excel



Word



PowerPoint



Outlook

グループウェア系



Exchange



SharePoint



Teams



Yammer



Delve

アプリ開発系



Power Automate



Forms



PowerApps

EMSセキュリティ系



Azure
ActiveDirectory



Intune



Azure Information
Protection

その他便利ツール系



OneDrive



OneNote



Sway



Planner



Stream



To Do

Microsoft365保守の仕組み（フロー）

開始前手続き

貴社



窓口担当者のMicrosoft365アカウント
（メールアドレス）を連絡。



チームサイトを作成しアクセス権限を
付与。サイトURLを連絡。

弊社

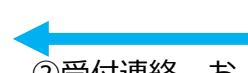


保守開始後手順

貴社



①質問、確認したい事項が
発生したら、チームサイト
にアクセスし内容を登録。



②受付連絡、およ
び消費時間の予想
が登録される。



③回答が登録される。

④追加確認あればチームサイト上でのやり取りを繰
り返す。

⑤クローズ承認をもって実績時間が登録される。

弊社



サービス内容3 オプション

●ご利用サービス内容

- Azure ADの条件付きアクセス機能を利用し、以下の制御を行います。

A. **許可されたGIP以外からのアクセスを制限**

B. **アクセスにMFA(多要素認証)を強制する**

会社や指定した拠点のネットワークからのみアクセスを許可したい等のご要望の実現が可能です。
MFAの強制はアクセス元、アクセスユーザー毎に制御が可能です。

※利用にはAzure AD P1ライセンスが必要となります。

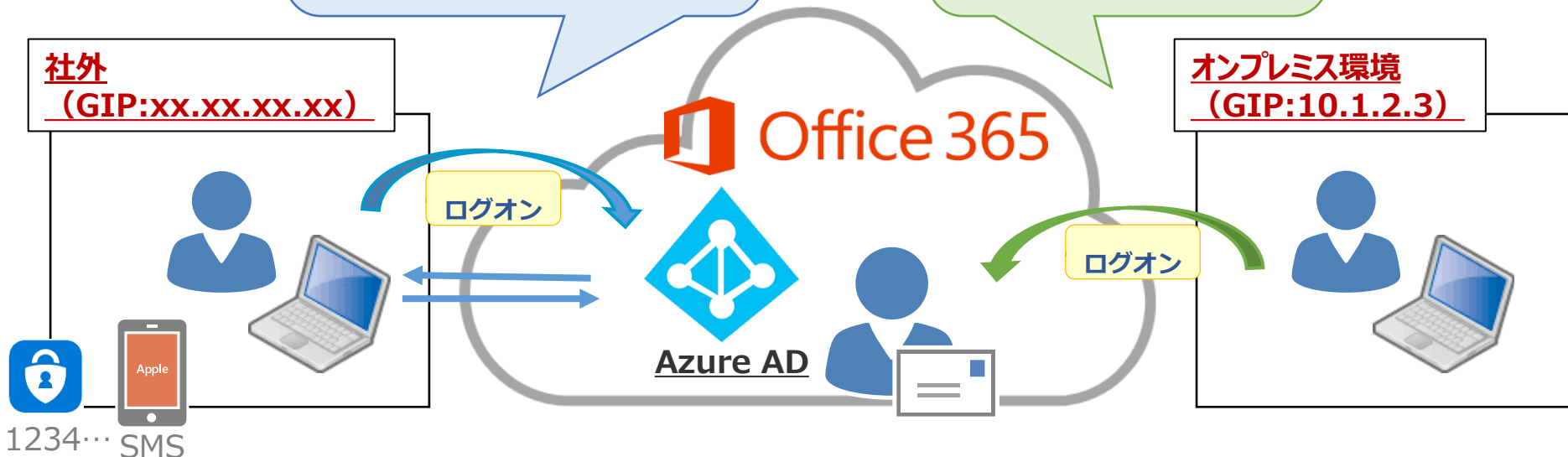
●イメージ

社外からのアクセス

- A. アクセスを拒否する
- B. パスワード入力後、
多要素認証を求められる

社内からのアクセス

- A. アクセス可能
- B. 多要素認証なしで
ログイン

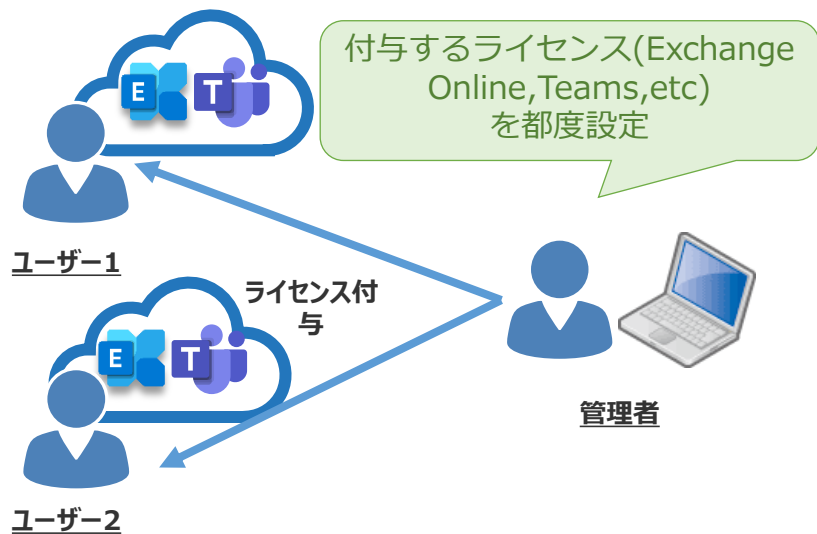


●ご利用サービス内容

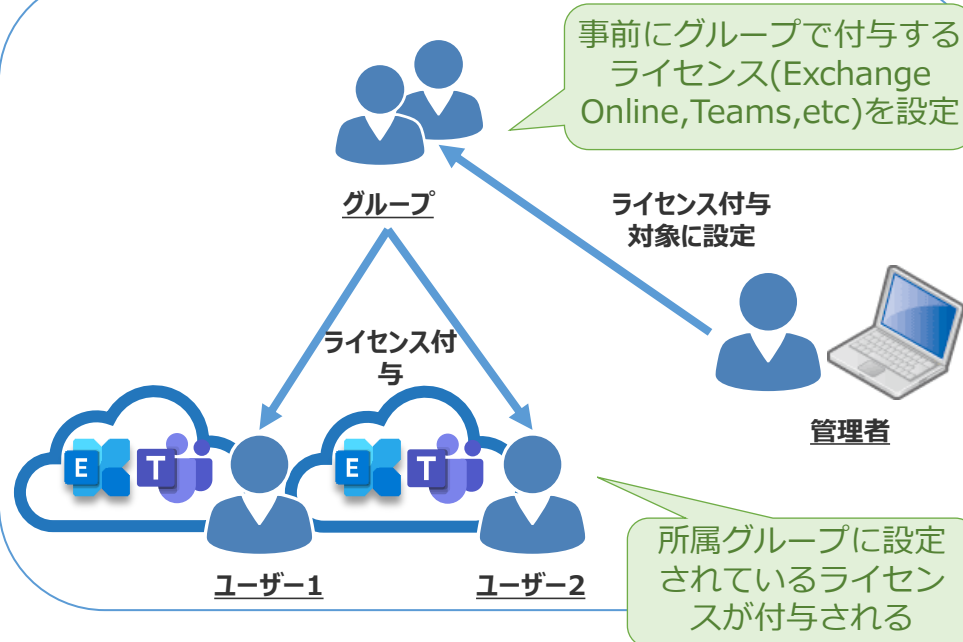
- Microsoft 365の各サービスを利用するために必要な**ライセンス付与(管理)を、グループ単位で行う**ことができます。
ユーザーをグループに追加するだけで必要なライセンスが付与され、不要なサービスを除外する場合もグループの設定を変更するだけで所属ユーザーに反映されるため、ライセンス管理をシンプルに行うことができます。
※利用には「Azure AD P1」ライセンスが必要となります。

●イメージ

【ユーザー個別付与のイメージ】



【グループ付与のイメージ】

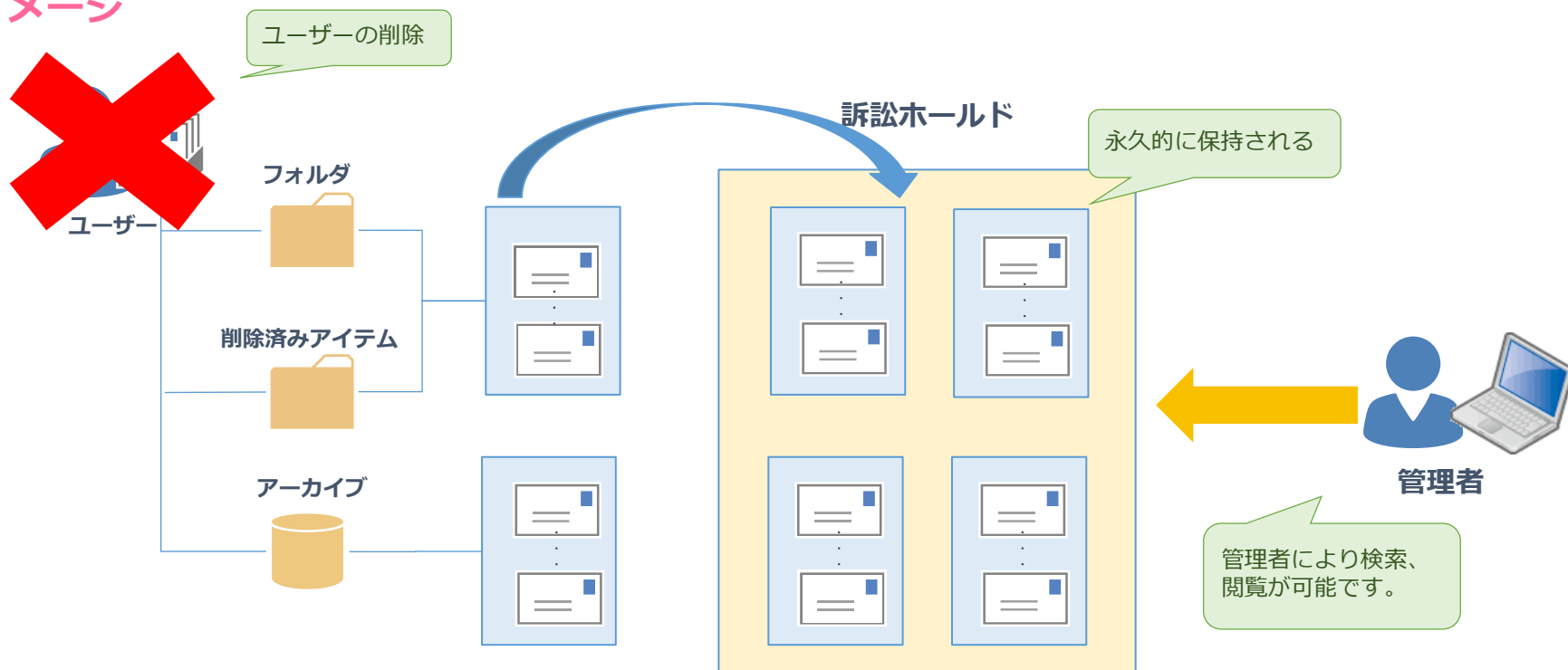


●ご利用サービス内容

- 訴訟ホールドによって、削除されたユーザーのアイテムを含む**メールボックス上のすべてのアイテムが保持されます。**
- **保持されたアイテムは検索、閲覧が可能**です。
- **コンテンツ検索手順をご提供いたします。**

※訴訟ホールド有効化にはOfficeE1の場合、「Exchange Online Archiving」ライセンスが必要となります。

●イメージ



お問い合わせ

お問い合わせ

お客様には **“感動”** を 社員には **“夢”** を

COMTURE
CORPORATION



<http://www.comture.com/>

本資料に関するお問合せ先：

コムチュア株式会社 コラボレーション本部

〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー15階

TEL 03-5745-9703